

環境復元ソフトやウイルス対策 ソフト使用時の注意点

本書は、xSync Classroom と併用して環境復元ソフトやウイルス対策ソフトを使用される場合の注意点を記載したものです。

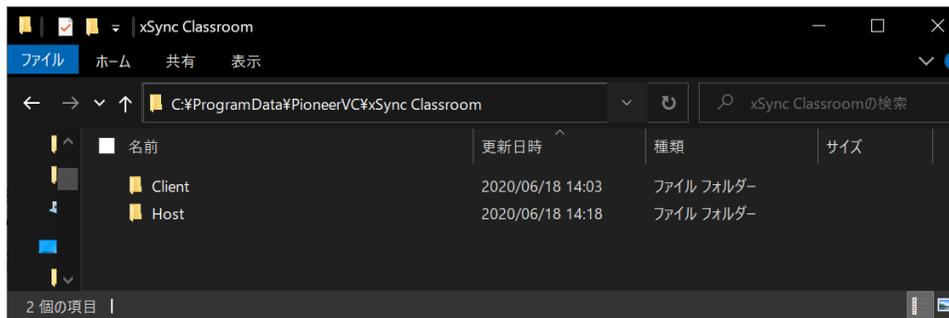
環境復元ソフトやウイルス対策ソフト使用時の注意点
本書の内容は改良の為、予告無く変更する場合があります。

環境復元ソフトを使用される場合の注意点

環境復元ソフトを使用される場合、アプリ終了後に一部のフォルダを復元すると、動作が不安定になることがあります。

以下のフォルダを復元の対象から外していただけるようお願いいたします。

C:\ProgramData\PioneerVC\xSync Classroom



※指導者端末、生徒用端末共通の設定となります。

ウイルス対策ソフトを使用される場合の注意点

xSync Classroom ではインストール時に Windows のファイアウォールに対して通信の許可を設定しておりますが、OS 以外のソフトでファイアウォールを管理している場合、接続ができない場合があります。

また、Windows の設定によっては、標準の設定でも通信ができない場合があります。その場合は以下の設定の確認をお願いいたします。

1. ウィルス対策ソフトを使用している場合、xSync Classroom の通信の許可設定をお願いいたします。

補足 xSync Classroom で使用する通信ポートは以下のものになります。

指導者端末
 ※アプリ名:xSyncClassroom
 60020 TCP
 60022 TCP
 60050 UDP

生徒用端末
 ※アプリ名: xSyncClassroom Client
 60021 TCP
 60023 UDP
 60025 UDP

2. Windows 標準のファイアウォールを使用している場合、「許可されたアプリの一覧にあるアプリを含め、すべての着信接続をブロックする」にチェックが『入っていない』かの確認をお願いいたします。

